

放物線  $y = x^2$  を  $C$  で表す.  $C$  上の点  $Q$  を通り,  $Q$  における  $C$  の接線に垂直な直線を,  $Q$  における  $C$  の接線という.  $0 \leq t \leq 1$  とし, つぎの 3 条件をみたす点  $P$  を考える.

(イ)  $C$  上の点  $Q(t, t^2)$  における  $C$  の法線上にある.

(ロ) 領域  $y \geq x^2$  に含まれる.

(ハ)  $P$  と  $Q$  の距離は  $(t - t^2)\sqrt{1 + 4t^2}$  である.

$t$  が 0 から 1 まで嚙下する時,  $P$  の描く曲線を  $C'$  とする. このとき,  $C$  と  $C'$  とで囲まれた部分の面積を求めよ.

[解]  $(x^2)' = 2x$  だから,  $Q$  での法線方向のベクトル  $\vec{l}$  は,

$$\vec{l} = \begin{pmatrix} -2t \\ 1 \end{pmatrix}$$

と書ける. 故に  $P(X, Y)$  は

$$\begin{pmatrix} X \\ Y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} t \\ t^2 \end{pmatrix} + s \begin{pmatrix} -2t \\ 1 \end{pmatrix}$$

と書ける. (ハ) の条件から,

$$\left| s \begin{pmatrix} -2t \\ 1 \end{pmatrix} \right| = (t - t^2)\sqrt{1 + 4t^2}$$

$$\iff s = \pm(t - t^2)$$

である. 条件 (ロ) から複合正をとって,

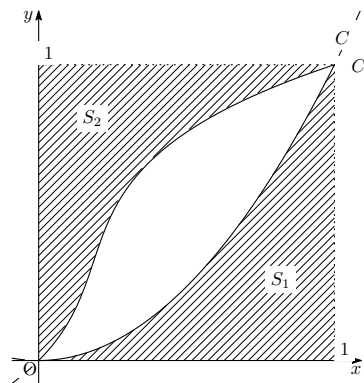
$$\begin{pmatrix} X \\ Y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} t \\ t^2 \end{pmatrix} + (t - t^2) \begin{pmatrix} -2t \\ 1 \end{pmatrix}$$

である. 従って

$$C: \begin{cases} X = 2t^3 - 2t^2 + t \\ Y = t \end{cases}$$

$$\iff X = 2Y^3 - 2Y^2 + Y \quad (0 \leq Y \leq 1)$$

である. 図示して右上図.



故に求める面積  $S$  は, 上のように  $S_1, S_2$  をおいて,

$$S = 1 - S_1 - S_2 \quad (1)$$

と書ける. 各項計算して

$$S_1 = \int_0^1 x^2 dx = \frac{1}{3}$$

$$S_2 = \int_0^1 (2Y^3 - 2Y^2 + Y) dY$$

$$= \left[ \frac{Y^4}{2} - \frac{2Y^3}{3} + \frac{Y^2}{2} \right]_0^1$$

$$= \frac{1}{3}$$

であるから, (1) に代入して

$$S = \frac{1}{3}$$

である. ... (答)